

メディカルラボ 私立医学部模試【第1回】

業界初!

「合格できる医学部」を見つける 医学部模試実施!

10/30(日)・11/6(日)・11/13(日) 全国18会場にて実施

メディカルラボ 私立医学部模試【第1回】

医学部合格に必要な
キミのすべてが明らかになる。

全国に医系専門予備校「メディカルラボ」を運営する株式会社キョーイク(本社:名古屋市/代表取締役:宮川幹生)は、医学部を志望する方の学力特性から、**最も合格に有利な大学が分かる、医学部受験に特化した模擬試験**を、10月30日(日)より全国18箇所ですべて実施いたします。

医学部人気が高まっている昨今(2015年度の私立医学部入試の志願者総数104,442人)、医学部に入学したいという希望を持ちながらも、受験を諦める方も少なくありません。その背景には、**志望校選定の指標となっている既存の模試では、レベルの高い国公立志望の受験生も多数含まれていること、また医学部受験においては大学ごと、科目ごとに求められる学力特性が異なるにも関わらず、判定が画一的で、適切な判定結果が出なかったことが、要因の一つ**となっていると考えています。 ↗

そこでメディカルラボでは、医学部入試を長年に亘り研究・分析してきたノウハウを活かし、各大学の入試科目ごとに合格に必要な特性を抽出した上で、大学ごとに配点の重み付けを変えるなど、**これまでの模試とは全く異なる判定基準を取り入れた「私立医学部模試」**を開発いたしました。

この模試により、**大学ごとに実態に即したよりの確かな判定結果を得ることができ、自分の学力特性に合った大学を見つけることで、医学部を志望する方の可能性をより広げることができま**す。

今後も当社では、医系専門予備校として合格実績No.1の実績を活かし、医学部受験に挑戦する受験生を応援してまいります。

※全30の私立医学部各科目の出題傾向を加味した独自の判定基準で行われる、全国規模の医学部模試として業界初(自社調べ)

「私立医学部模試」実施概要

- 名称:メディカルラボ 私立医学部模試
- 日程:2016年10月30日(日)・11月6日(日)・11月13日(日)の3日間(※開催地により実施日が異なります。下記参照)
- 申込み期限:各開催日の1週間前まで
- 試験会場:全国18箇所
- 対象:高3生、高卒生
- 受験料:5,000円(税込)
- 申込み方法:特設サイト(igakubu-moshi.com)より申込み
- 入試日程及び会場一覧:

10月30日(日) 札幌・さいたま・御茶ノ水・立川・名古屋・梅田・なんば・福岡・熊本

11月6日(日) 仙台・千葉・新宿・横浜・梅田・なんば・岡山・広島

11月13日(日) 金沢・京都・神戸

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社キョーイク 広報担当:山田

TEL. 052-551-2105 FAX. 052-551-2106 E-Mail: t.yamada@medical-labo.com ホームページ <http://www.medical-labo.com/>

メディカルラボ私立医学部模試について

“どの大学を受験すればよいの？”

“私立医学部志願者だけの順位は何位？”

“得点だけの判定で合っているの？”

これらを解決するこれまでになかった新しい模試です！

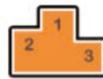
Point 1



全国の私立医学部の中から
あなたの学力特性に
マッチした大学がわかる

医学部受験を知り尽くしたメディカルラボならではの画期的な「新合格判定システム」で、あなたの学力特性にマッチした、より合格可能性の高い大学がわかります。

Point 2



私立医学部志願者だけの
順位が把握できる

従来の模試ではわからなかった、私立医学部を目指す受験生の順位がわかるので、ライバルと比較した実力の把握が可能です。

Point 3



志望校の合格可能性を
よりの確に判定

私立医学部受験の特徴である、「大学により大きく異なる出題傾向や配点」を加味した判定を行うことで、志望校の合格可能性をよりの確に判定します。

一般的に「学力」といえば、「単元ごとの理解力」と捉えられがちですが、その他にも、じっくりと考える「思考力」や、純粋に幅広く深い「知識力」や、試験時間に対して正確にかつ早く解く「スピード力」など様々あります。

私立医学部の入学試験では、大学ごと、科目ごとに求められる学力は異なります。

メディカルラボでは、全国の私立医学部入試を長年にわたって研究、分析してきたノウハウを活かし、各大学の科目ごとに合格に必要な学力の要素（読解力、思考力、計算力、解答スピードなど）を抽出し、出題および判定基準に取り入れました。

出題について

一般の模試



メディカルラボ私立医学部模試

英語の場合



※出題範囲は私立医学部で頻出単元が中心です

判定について

メディカルラボ私立医学部模試

例 英語	合計	スピード力	記述力	読解力
Aさん	45点	25点	10点	10点
Bさん	45点	10点	25点	10点

各大学の出題傾向から基準値を補正

Case1 S大学の基準値で判定した場合

S大学の英語は、試験時間に対して読解問題の分量が多く、かなりのスピード力が必要。

S大学の場合	基準値	スピード力×3	読解力×1	結果
Aさん	85点	= 25点×3	+ 10点×1	Aさんの場合 ▶ 合う大学
Bさん	40点	= 10点×3	+ 10点×1	Bさんの場合 ▶ 合わない大学

Case2 O大学の基準値で判定した場合

O大学の英語は全て読解問題で、和訳、英訳の出題のみ。

O大学の場合	基準値	記述力×2	読解力×2	結果
Aさん	40点	= 10点×2	+ 10点×2	Aさんの場合 ▶ 合わない大学
Bさん	70点	= 25点×2	+ 10点×2	Bさんの場合 ▶ 合う大学